

情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

（多施設共同研究用）

初 版：西暦 2018 年 10 月 31 日作成

更新日：西暦 2020 年 8 月 31 日作成

研究課題名	JGOG1072S-A1「IB2-II B 期の子宮頸部通常型腺癌における術前化学療法の有効性についての後方視的検討」
研究の対象	全体では JGOG1072S 試験に登録、解析された子宮頸癌 6,003 例のうち IB2 期から II B 期で扁平上皮癌以外の組織型と診断されていた患者さん 827 例を対象としています。そのうち当院からの登録は 21 例です。
研究目的 ・方法	<p>本研究の目的は、IB2 期から II B 期の子宮頸部通常型内頸部腺癌の患者さんに対して術前化学療法が有効であるかについて後方視的に検証することを目的としています。また、扁平上皮癌以外のその他の組織型の患者さんについても比較することで個別化治療の探索をすることを目的としています。</p> <p>方法は、JGOG1072S 試験で検討された患者さんの病理組織標本を集積し、現在の WHO（世界保健機構）分類（2014 年に制定）に沿った組織亜型診断を再度行います（中央病理判定）。さらに、JGOG にすでに登録されている臨床データを用いて、それぞれの組織亜型ごとに術前化学療法を行っているかなどの治療法による全生存期間、全生存期間の違いを調べます。</p>
研究期間	2019 年 1 月 4 日～2020 年 11 月 30 日
研究に用いる 試料・情報の 種類	HE 染色プレパラート（各患者 1-2 枚：当院保管のパラフィンブロックより新たに作成します。JGOG 症例登録番号と施設名のみ記載したラベルを貼付し、常温・ワレモノ扱いで宅配便にて岩手医科大学の研究責任者へ発送します）
外部への 試料・情報の 提供	研究機関および JGOG 事務局へのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。患者さん個人とデータおよび試料とを連結するための対応表は、当院の研究責任者が保管・管理し、外部への提供は行いません。
外部からの 試料・情報の 取得と保管	当院では行いません

情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

（多施設共同研究用）

研究組織	<p>特定非営利活動法人婦人科悪性腫瘍研究機構（JGOG）子宮頸がん委員会および JGOG 登録参加施設</p> <p>【研究全体の代表者連絡先】 岩手医科大学 産婦人科 千葉淳美 〒028-3695 岩手県紫波郡矢巾町医大通二丁目 1-1 電話番号：019-613-7111 FAX：019-607-6749</p> <p>【当院の研究代表者連絡先】 〒236-0004 横浜市金沢区福浦 3-9 横浜市立大学附属病院 産婦人科（研究責任者）宮城悦子 電話番号：045-787-2800（代表） FAX：045-701-3536</p>
<p>本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで電話またはFAXでお申出下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはございません。</p>	
<p>問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 〒236-0004 横浜市金沢区福浦 3-9 横浜市立大学附属病院 産婦人科（研究責任者）宮城悦子 電話番号：045-787-2800（代表） FAX：045-701-3536</p>	